

<2017年度 国際文化学部「FIC オープンセミナー」>

## 牧内博幸ドミニカ共和国大使講演会

### 「わが飯田、法政大学、バルセロナ、そしてドミニカ共和国」

昨年、中米のドミニカ共和国大使に、牧内博幸氏が任命されました。

長野県飯田市に生まれた牧内博幸氏は、地元の高校を卒業後、法政大学文学部で学んだのち外務省に入省、ドミニカ共和国大使就任前はバルセロナ総領事を務めていました。

つまり、国際文化学部にとっては、①留学生主対象の SJ (Study Japan) 国内研修の実施地＝飯田・下伊那地方、②法政大学、③スペイン語圏の SA (Study Abroad) 先＝バルセロナ、という 3 つの接点をもっており、実際にバルセロナ総領事時代には、SA スペインの担当教員や学生たちと交流がありました。

そこで、牧内大使の一時帰国に合わせて、母校で講演会を開催することにします。

当日は、牧内大使に、飯田における生い立ちから始まって、法政大学時代の学生生活、そしてバルセロナやドミニカ共和国での勤務など、自らの半生とそこでの体験や考察などについて、自由に語っていただきます。

同時に、SJ 国内研修に参加した留学生や、SA スペインの体験者にも参加を促し、研修地での体験を発表してもらうことで、学生も含めて双方向で交流できる場となれどと考えています。

飯田・下伊那、法政大学、バルセロナ、そしてドミニカ共和国などに関心のある皆さま、どうぞご参加ください。

●日時：2017年4月22日（土）14:30～17:30

●会場：法政大学市ヶ谷キャンパス

ボアソナードタワー3階 0300 教室

(JR または地下鉄の「市ヶ谷駅」「飯田橋駅」からともに徒歩約10分)

●内容：牧内博幸ドミニカ共和国大使の講演

+SA スペインおよび外国人留学生たちの発表

\* どなたでもご参加できます（無料）。事前申込みは不要です。

法政大学国際文化学部

(学部事務：03-3264-9345、jkokusai@hosei.ac.jp)

駆除した鹿の革で作った小銭入れを見せあう留学生たち  
(下伊那郡泰阜村；けもかわプロジェクトの講習)



牧内博幸ドミニカ共和国大使

